

## 吸収合併に係る事前開示書類

(会社法第 794 条 1 項及び会社法施行規則第 191 条に定める事項)

2023 年 7 月 31 日

SMN株式会社

2023年7月31日

吸収合併に係る事前開示事項に関する書面

東京都品川区大崎二丁目11番1号  
SMN株式会社  
代表取締役 井宮大輔

当社は、株式会社ゼータ・ブリッジ（東京都品川区大崎二丁目11番1号）と、2023年6月22日、当社を吸収合併存続会社、株式会社ゼータ・ブリッジを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本件合併」といいます。）に関する吸収合併契約を締結いたしました。

会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条の定めに従い、以下のとおり本件合併に関する事項を記載した書面を備え置くこととします。

記

1. 吸収合併契約の内容

別添「吸収合併契約書」記載のとおりであります。

2. 合併対価の相当性に関する事項

当社は、吸収合併消滅会社である株式会社ゼータ・ブリッジの発行済株式の全部を保有する完全親会社であるため、合併に際し、株式の発行及び金銭等合併対価の交付を行いません。

3. 吸収合併消滅会社の新株予約権の対価の定めに関する事項

吸収合併消滅会社である株式会社ゼータ・ブリッジは、新株予約権を発行しておりません。

4. 計算書類等に関する事項

吸収合併消滅会社である株式会社ゼータ・ブリッジの最終事業年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）に係る計算書類等は別添「決算報告書」のとおりです。

なお、当社及び株式会社ゼータ・ブリッジともに、最終事業年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の末日後に重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象は生じておりません。

5. 債務の履行の見込みに関する事項

当社の最終事業年度の末日の貸借対照表における資産の額は、その負債の額を上回っております。当社において2023年4月1日以降本日までの間、及び、株式会社ゼータ・ブリッジにおいて2023年4月1日以降本日までの間、合併効力発生日以後における債務の履行に支障を及ぼすような大幅な減収、継続的な損失等は生じておりません。また、合併効力発生日以後の当社の財務及び損益の状況については、当社の負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は、今のところ予測されておりません。

以上により、合併効力発生日以後における当社の債務の履行の見込みはあるものと判断しております。

6. 事前開示開始日以降に上記事項に変更が生じたときは、変更後の当該事項をただちに開示いたします。

以上

## 合併契約書

SMN 株式会社（住所：東京都品川区大崎二丁目 11 番 1 号 以下、「甲」という。）、株式会社ゼータ・ブリッジ（住所：東京都品川区大崎二丁目 11 番 1 号 以下、「乙」という。）は、合併に関し、次のとおり契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

### 第1条（合併の形式）

甲及び乙は合併して、甲は存続し、乙は解散する。

### 第2条（合併の効力発生日）

効力発生日は、2023年9月1日とする。ただし、合併手続の進行に応じ必要があるときは、甲乙協議の上、これを変更することができる。

### 第3条（合併に際して交付する株式及び割当て）

甲は乙の完全親会社であるため、甲は合併に際して交付する株式及び割当ては存在しない。

### 第4条（増加すべき資本金及び準備金の額）

合併により、甲は資本金の額及び資本準備金の額を変更しない。

### 第5条（合併承認決議）

1. 甲は、会社法第796条第2項の規定に定める簡易合併の規定により、本契約に関する株主総会は開催しないものとする。
2. 乙は、会社法第784条第1項の規定に定める略式合併の規定により、本契約に関する株主総会は開催しないものとする。

### 第6条（権利義務の承継）

乙は、2023年3月31日現在の貸借対照表、その他同日の計算を基礎とし、これに合併の効力発生日までの間においてその資産、負債に変動を生じたものについては別に計算書を添付してこれを明確にし、合併の効力発生日においてその資産、負債その他一切の権利義務を甲に引き継ぎ、甲はこれを承継する。

### 第7条（会社財産の善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結後合併の効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもってそれぞれ業務を執行し、かつ一切の財産の管理運営をするものとし、その財産及び権利義務に重要な影響を及ぼす行為を行う場合には、あらかじめ甲乙協議の上、これを実行する。

#### 第8条（合併に際して就任する取締役及び監査役）

合併に際して、新たに甲の取締役及び監査役に就任する者はいない。

#### 第9条（従業員の引継ぎ）

甲は、乙の従業員全員を、合併の効力発生日において、甲の従業員として引き続き雇用する。ただし、勤続年数については、乙の従業員は乙における計算方式で、年数を通算し、その他細目については、乙の従業員は甲乙協議の上、それぞれ定めるものとする。

#### 第10条（剰余金配当の額）

甲及び乙は、合併に際して剰余金の配当を行わない。

#### 第11条（合併条件の変更、合併契約の解除）

本契約締結の日から合併の効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他の事由により甲及び乙の資産若しくは経営状態に重要な変動を生じたときは、甲乙協議の上、合併条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

#### 第12条（合併契約の効力）

本契約は、合併の効力発生日において会社法第796条第2項の規定に定める簡易合併の要件をみたさないときまたは法令に定められた関係官庁の承認が得られないときは、その効力を失う。

#### 第13条（本契約規定以外の事項）

本契約に定めるもののほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従って、甲乙協議の上、これを決定する。

本契約の成立を証するため、本契約書1通を作成し、甲及び乙記名押印の上、甲が保有する。

2023年6月22日

甲 住 所 東京都品川区大崎二丁目11番1号  
会社名 SMN株式会社  
代表取締役 井宮大輔



乙 住 所 東京都品川区大崎二丁目11番1号  
会社名 株式会社ゼータ・ブリッジ  
代表取締役 千輝仁



# 決算報告書

第 22 期

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

株式会社ゼータ・ブリッジ

## 貸借対照表

令和05年03月31日 現在

株式会社ゼータ・ブリッジ

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	20,957,322	【流動負債】	30,944,435
現金及び預金	14,748,168	買掛金	4,072,023
売掛金	4,363,796	短期借入金	20,000,000
未収還付法人税等	15	未払金	21,335
立替金	730,422	未払費用	2,886,329
未収入金	83,421	前受金	3,630,000
未収消費税	1,031,500	預り金	44,748
【固定資産】	6	未払法人税等	290,000
有形固定資産	5	負債の部合計	30,944,435
器具備品	5,139,553	純資産の部	
器具備品減価償却累計額	△ 5,139,548	科目	金額
投資その他の資産	1	【株主資本】	△ 9,987,107
貸倒懸念債権	1	資本金	60,500,000
		資本剰余金	212,500,000
		資本準備金	212,500,000
		利益剰余金	△ 282,987,107
		その他利益剰余金	△ 282,987,107
		繰越利益剰余金	△ 282,987,107
		(うち当期純損失)	△ 22,741,578
		純資産の部合計	△ 9,987,107
資産の部合計	20,957,328	負債・純資産の部合計	20,957,328



# 損益計算書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

株式会社ゼータ・ブリッジ

(単位：円)

科目	金額	
【売上高】		
売上高	63,079,228	63,079,228
【売上原価】		
当期製品製造原価	28,709,942	
合計	28,709,942	
売上総利益		34,369,286
【販売費及び一般管理費】		62,383,721
営業損失		△ 28,014,435
【営業外収益】		
受取利息	103	
雑収入	132	235
【営業外費用】		
支払利息	30,805	30,805
経常損失		△ 28,045,005
【特別利益】		
事業譲渡益	5,593,428	5,593,428
【特別損失】		
固定資産除却損	1	1
税引前当期純損失		△ 22,451,578
法人税等		290,000
当期純損失		△ 22,741,578

## 販売費及び一般管理費内訳書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

株式会社ゼータ・ブリッジ

(単位：円)

科目	金額	
【販売費及び一般管理費】		
役員報酬	7,671,450	
法定福利費	4,831,788	
福利厚生費	22,979	
広告宣伝費	1,200,000	
旅費交通費	1,495,719	
通信費	254,409	
租税公課	595,900	
支払手数料	205,686	
雑費	125,202	
給与手当	19,922,834	
消耗品費	536,884	
賃借料	3,918,752	
退職給与引当金繰入	12,240,100	
荷造包装費	61,440	
法務費	3,593,809	
販売促進費	4,583,914	
ライセンス料	557,185	
株式報酬費用	55,670	
業務委託費	510,000	
販売費及び一般管理費合計		62,383,721

# 製造原価報告書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

株式会社ゼータ・ブリッジ

(単位：円)

科目	金額	
【材料費】		
材料仕入高	230,779	
合計	230,779	
【労務費】		
給与(原)	830,236	
雑給	4,030,585	
法定福利費(原)	140,130	
役員報酬(原)	422,630	5,423,581
【製造経費】		
外注加工費	4,502,437	
通信費	1,744,595	
システム運用費	14,311,965	
ライセンス料	2,185,676	
著作権料	42,000	
消耗品費(原)	143,369	
賃借料(原)	125,540	23,055,582
当期総製造費用		28,709,942
期首仕掛品棚卸高		0
合計		28,709,942
期末仕掛品棚卸高		0
他勘定振替高		0
当期製品製造原価		28,709,942

# 株主資本等変動計算書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

株式会社ゼータ・ブリッジ

(単位：円)

株主資本

資本金

当期首残高

60,500,000

当期変動額

0

当期末残高

60,500,000

資本剰余金

資本準備金

当期首残高

212,500,000

当期変動額

0

当期末残高

212,500,000

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高

-260,245,529

当期変動額

当期純利益

-22,741,578

当期末残高

-282,987,107

株主資本合計

当期首残高

12,754,471

当期変動額

-22,741,578

当期末残高

-9,987,107

純資産の部合計

当期首残高

12,754,471

当期変動額

-22,741,578

当期末残高

-9,987,107